

オルガンコース

試験科目	内容	注記	A O	給 費 生	公 募 推 薦	一 般 前 期	一 般 後 期
1	主科課題	A. オルガンで受験する場合 J.S.Bachのオルガン作品から任意の1曲					
		B. ピアノで受験する場合 以下の(1)および(2)の両方を演奏する (1) J.S.Bach : Sinfonien (三声のインヴェンション) BWV787~801から任意の1曲 (2) J.S.Bach : Das wohltemperierte Klavier (平均律クラヴィーア曲集) 第1巻および第2巻から任意の1曲。フーガのみ。	※暗譜でなくてもよい。	◎	◎	◎	◎
2	楽典	筆記試験 (60分)	◎	◎	◎	◎	◎
3	ソルフェージュ課題	A. 以下の(1)および(2)の両方を受験 (1) 聴音 旋律聴音2題、および和声聴音1題 (上三声密集四声体) (2) 以下の(a)または(b)のいずれかを選択 (a) F.Wüllner : Chorübungen der Münchener Musikschule (コールユーブンゲン第1巻) No.33~59(原書番号)の中から1曲を当日指定 (b) 新曲視唱	※聴音および新曲視唱の実施方法と例題は●ページを参照。唱法は固定ド、移動ドいずれでもよい。	◎	◎	◎	◎
		B. 以下の(a)~(c)のいずれか1つを選択する (a) 旋律聴音2題、および和声聴音1題 (上三声密集四声体) (b) F.Wüllner : Chorübungen der Münchener Musikschule (コールユーブンゲン第1巻) No.33~59(原書番号)の中から1曲を当日指定 (c) 新曲視唱					
4	AO面接		◎				
5	給費生作文	指定する作曲家のうち一人を選んでその伝記を読み、試験当日に課題作文を書く。(60分) 詳細は●ページに記載。	※伝記は単行本に限り、辞書・辞典類の項目は認めない。当日参照不可。	◎			
6	給費生面接			◎			
7	一般科目	A. 本学で行う以下の一般科目(a)~(c)の中から1科目を選択して受験 (45分) (a) 英語 (I・II) (b) 国語 (国語総合、国語表現 I、ただし古文・漢文を除く) (c) 数学 I					◎
		B. 大学入試センター試験の成績を利用する 以下の(a)~(f)の中から2教科2科目を選択 (a) 国語 (b) 地理歴史 (c) 公民 (d) 数学 (e) 理科 (f) 外国語	※「国語」「地歴」「公民」「数学」「理科」「外国語」について3教科・3科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用。判定の際、各科目毎100点満点に換算。合否判定に使用できる科目の詳細については38ページを参照。				

作曲コース

デジタルミュージックコース

指揮コース

サッドフォースコース

ピアノ演奏家コース

ピアノ指導者コース

ピアノ音楽コース

オルガンコース

電子オルガンコース

弦管打楽器コース

ジャズコース

ポピュラー音楽コース

声楽コース

アートマネジメントコース

舞台スタッフコース

音楽療法コース

ミュージカルコース

バレエコース